

宇都宮市総合計画の都市像と計画の重点課題の変遷

○ 第1次総合計画（昭和46年度策定）

都市像	「住みよい、豊かな活力ある都市」
計画の重点課題	○都市発展、経済開発中心
計画策定の背景	○経済の高度成長と生活水準の向上      ○人口の都市集中と市街地の拡大

○ 第2次総合計画（昭和51年度策定）

都市像	「心のかよい合う 人間性豊かなまち宇都宮」
計画の重点課題	○シビルミニマムの達成      ○市民参加のまちづくり ○生活環境、都市基盤の整備      ○ソフトな施策の取り入れ
計画策定の背景	○オイルショックを契機とした経済発展基調の変化 ○公害問題など都市環境の悪化      ○コミュニティ意識の希薄化

※ 昭和55年度 第2次総合計画改定基本計画の策定

○ 第3次総合計画（昭和61年度策定）

都市像	「恵まれた四季を愛し、新しさを生み、やさしさを育て、楽しさを広げるまち宇都宮」
計画の重点課題	○長期的変化への対応      ○新しい市民文化の創造      ○風格ある都市個性の創出 ○快適な居住環境の整備      ○都市基盤・機能の充実      ○広域的拠点機能の充実
計画策定の背景	○社会、経済の成熟      ○技術革新、情報化、国際化、高齢化の進展 ○モノの豊かさより、生活の質や真の精神的豊かさを求める市民意識の変化

※ 平成3年度 第3次総合計画改定基本計画の策定

○ 第4次総合計画（平成9年度策定）

都市像	「ひとに活力 まちに魅力 未来へ羽ばたく つどいの都うつのみや」
計画の重点課題	○安全で安心な都市づくり      ○環境循環型社会の実現      ○市民協働によるまちづくり ○こころの豊かさを育む子育て環境の整備      ○国際分業体制に対応できる産業の育成 ○健康でゆとりある市民生活の実現      ○交流拠点機能の充実      ○都市の個性づくり
計画策定の背景	○地球共生時代      ○少子・高齢時代      ○高度情報時代      ○個性重視の時代 ○分権の時代

※ 平成14年度 第4次総合計画改定基本計画の策定

○ 第5次総合計画（平成19年度策定）

都市像	「くらしいきいき まちキラキラ つながる人・夢のみや うつのみや」
計画の重点課題	○子育て支援の充実      ○高齢者の生活の質の向上      ○次代を築く人材の育成 ○安全で安心な生活環境の創出      ○魅力ある拠点の創造      ○総合的な交通体系の確立 ○環境調和型社会の構築      ○都市の個性づくりと発信      ○産業力の強化 ○地域が主体となったまちづくり
計画策定の背景	○少子・高齢社会、人口減少の時代      ○地球環境問題の深刻化の時代 ○ボーダーレス社会の進展の時代      ○人間回帰の時代      ○分権型社会の進展の時代

※ 平成24年度 第5次総合計画改定基本計画の策定

【 参考 第5次総合計画の都市像の趣旨 】

くらしいきいき まちキラキラ  
つながる人★夢のみや うつのみや

将来のうつのみや像(都市像)について

くらしいきいき

「幸せに暮らせるまち」を表現  
※いきいき：元気で活気がある、  
新鮮で活気あふれるさま

《 イメージ 》

健康でのびのびと、生きがいあふれる生活を送れる都市

まちキラキラ

「選ばれるまち」と  
「ネットワーク型コンパクトシティ  
(星座が形づくられた都市)の  
拠点(星の輝き)のイメージ」を表現  
※キラキラ：美しく光る、きらめくさま

《 イメージ 》

個性や魅力にあふれ、可能性を感じる(価値を生み、見出し、高める)、まばゆく輝いている都市

つながる人のみや  
つながる夢のみや

「持続的に発展できるまち」と  
「ネットワーク型コンパクトシティの  
ネットワーク(軸)のイメージ」を表現  
※つながる：一続きのものになる、間がはなれずに続く、  
結びつく

《 イメージ 》

人と人の「きずな」や地域のつながりが強く、  
力を合わせながら、いつまでも夢を抱き続け、受け継いでいける都市